

重点的調査観測の候補

活断層名	震度6強以上罹 災人口(万人)	経過率 (最大)	規模 (M)	最大30年 発生確率 (%)	備考
警固断層帯(南東部)	160	1.4	7.2	6	政令指定都市を通過 福岡市が調査を実施(未評価)
立川断層帯	150	2	7.4	2	産総研により地質調査(未評価)
奈良盆地東縁断層帯	120	2.2	7.4	5	
中央構造線断層帯 (金剛山地東縁-和泉山脈南縁)	330	1	8	5	地震調査委員会で審議中
屏風山・恵那山断層帯及び猿投山断層帯 (恵那山-猿投山北断層帯)	170	1.1	7.7	2	
森本・富樫断層帯	16	1	7.2	5	補完調査済(未評価)
別府-万年山断層帯 (大分平野-湯布院/東部)	40	1	7.2	4	
糸魚川-静岡構造線断層帯	70	1.2	8	14	重点的調査観測終了
神縄・国府津-松田断層帯	80	1.1	7.5	16	重点的調査観測中
上町断層帯	800	2	7.5	3	重点的調査観測中
三浦半島断層群(主部/武山断層帯)	18	1.4	6.6	11	海溝型地震と同時に活動する可 能性
富士川河口断層帯	-	1.4	8	11	海溝型地震と同時に活動
琵琶湖西岸断層帯	2	1.5	7.8	9	評価改訂で南部区間の確率ほぼ 0%